



五つ星のレオンのパラドール



五つ星の朝食バイキングは豪華だった

ホテルとして利用しながら、建物維持、管理するのは大変である。そこで国営ホテルとして、建物維持、

昔は修道院が巡礼者の救護施設の役割を果たし、巡礼者を大切に扱って、その費用でつ

パラドール横の巡礼者の像。修道院で足を休めさせてもらったのであろう



今回、パラドールに泊まったのはレオンだけだったが、同様に五つ星のサンティアゴのパラドールには自由時間に泊まり客のような

（元山口放送取締役ラジオ局長）

レオンのパラドール

スペインを旅する時は「パラドール」に泊まるのも楽しみのひとつと言われる。パラドールとは昔の

今回、巡礼にもかかわらずレオンのパラドールに宿泊できたのは幸運であった。

管理しようという発想が面白い。

レオンのパラドールは十六世紀から二百年かけて建設された修道院。しかし修道院というより宮殿のよう

何ごとも不平、不満ではなく賛美と感謝。これが人生を豊かにするポイントである。そして、悪文よりも写真をたくさん載せていた

サビエル生誕五百年

巡礼の道

33

藤屋侃士
（下松市幸ヶ丘）

城や宮殿、修道院で、歴史的に価値のある建物を利用した国営ホテルのことである。現在、スペイン各地に九十一あり、評価の低いパラドールでも三つ星。数年先まで予約が入っているグラナダやトレドのパラドールは四つ星。スペインの高級ホテルの五指に入ると言われるレオンとサンティアゴのパラドールは五つ星である。



修道院の面影が残る2階の回廊

顔をして入り、トイレを使わせてもらった。この巡礼記の内容を少しでも充実させるため、来週から南スペインを旅するが、その行程表の中にもパラドールがあった。しかしよく見ると、パラドールでは昼食のみとある。安いツアーなのだから仕方がない。